

平成29年10月17日

保護者様

栃木県立栃木女子高等学校長

北朝鮮による弾道ミサイル発射等に伴うJアラートの対応について

秋冷の候、保護者の皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の件につきまして、栃木県教育委員会の対応方針に従い、下記の通り対応していきますのでご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 Jアラートによるミサイル情報があった場合は、場所、状況に応じて落ち着いて行動すること。

①ミサイル発射情報・避難の呼びかけがあった場合

- ・登校前は、自宅待機とする。
- ・登下校時は、近くの建物等に避難する。
- ・在校時は、学校待機とする。緊急放送を入れるのでその指示に従うこと。

②ミサイル通過、又は日本の領海外の海域に落下した場合

- ・登校前は、安全を確認し登校する。
- ・登下校時は、安全を確認し登下校する。
- ・在校時は、通常の日課に戻る。

③ミサイルが日本の領土・領海に落下した場合

- ・登校前は、臨時休業も含め、緊急一斉メールや栃女ホームページで連絡する。
- ・登下校時は、避難を継続する。状況に応じて、自宅、学校又は近くの避難所等に移動する。
- ・在校時は、学校待機とする。情報収集に努め、迅速かつ適切な対応に努める。

※①、②、③において、公共交通機関の乱れや建物への避難等により遅れた場合は、認欠扱いとし、遅刻や欠課とはしません。

2 休日に学校に登校する場合（部活動・土曜セミナー・模擬試験等）

- ・上記1に準じる。

3 校外実施の行事に参加する場合（部活動の大会・公開会場での模試等）

- ・主催者のホームページ等で、実施や遅延に関する情報を得てから、各自対応する。

4 ミサイルが着弾した場合に取るべき行動の例

- ・近くにミサイルが着弾した場合は、屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れて密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難する。屋内にいる場合は、換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。
- ・弾頭の種類に応じて被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ・ラジオ・インターネット等を通して情報収集に努めるとともに、行政からの指示があればそれに従って、落ち着いて行動する。

5 自動車の車内にいる場合の行動例

- ・車は燃料のガソリンなどに引火する恐れがあるため、車を止めて建物や地下街などに避難する。周囲に避難できる建物や地下街などが無い場合、車から離れて地面に伏せ、頭部を守る。